

STEAM+ループリック

学年 クラス 番号 氏名

これまでの活動を振り返って自己評価をしてみましょう！当てはまると思う評価に○をつけましょう！

	A	B		C		D	E		
目標	多様な既有知識を振り返りながら関連付ける力	主体的に探究し、課題の本質を理解する力		多様な他者との共創を通し、主体的に社会に参画できる力		判断した根拠や因果関係について自分の考えで説明する力	未来を予測して思考の枠組みを再構造化できる力		
つきたい力	多様な既有知識を振り返りながら関連付ける力	主体的に探究する力	課題の本質を理解する力	多様な他者と共創できる力	主体的に社会に参画する力	判断した根拠や因果関係について自分の考えで説明する力	未来を予測する力	思考の枠組みを再構造化できる力	
自己評価	テーマに関わる複数の先行研究や教科での知識に関連づけるため、エビデンスブックに記録し、活用した。	テーマに迫る筋道を確認しながら研究を進めるため、毎回の進捗状況を報告用紙に丁寧に記録した。	仮説に迫ることが出来る複数の方法を考え、それを組み合わせて結論を導くことができた。	ピアコーチングにおいて、他者に意見を求め、報告用紙に記録した。また、必要に応じ意見を研究に取り入れた。	自分の研究が実社会の中でどのような意味をもつかを説明することができた。	同じ講座で研究をしているメンバーや教員への日々の説明を通じて、彼らが自分の研究内容について十分に理解をした。	自分の研究が未来にどのような意味をもつかや、どのように発展するかを説明することができた。	テーマに対し、見通しをもって研究方法を選ぶことができた。	テーマについて、分野を横断した複数の視点で研究を行った内容を、レポートや論文に表現することができた。
評価A (大変満足)	十分にできている	十分にできている	十分にできている	十分にできている	十分にできている	十分にできている	十分にできている	十分にできている	十分にできている
評価B (概ね満足)	概ねできている	概ねできている	概ねできている	概ねできている	概ねできている	概ねできている	概ねできている	概ねできている	概ねできている
評価C (要努力)	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない	十分にできていない
キーワード	振り返り 知識のつながり 教科横断	問いの設定 自発性 探究心	本質の見極め 要因分析 背景理解	対話 協同 価値観の尊重	社会とのつながり 発信力 行動化	根拠の提示 因果関係 論理的説明	データに基づく予測 未来志向	データに基づく予測 仮説	枠組みの見直し 視点の転換 柔軟な思考
主な評価対象成果物	エビデンスブック	進捗状況報告用紙	第一次、第二次報告書、論文	進捗状況報告用紙	第一次、第二次報告書、論文	発表の様子、発表時の振り返り用紙	第一次、第二次報告書、論文	第一次、第二次報告書、論文	第一次、第二次報告書、論文

評価物案 第一次、第二次報告書 エビデンスブック 進捗状況報告用紙 発表時の振り返り用紙 論文 発表の様子